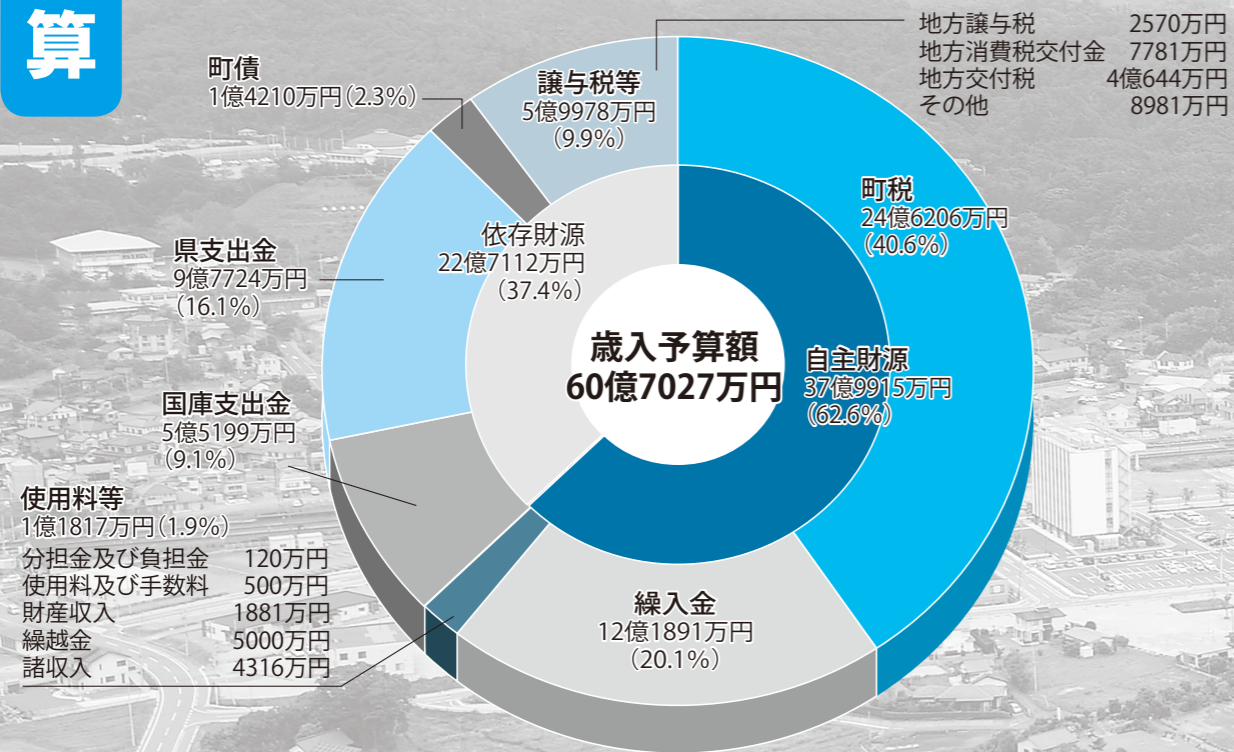


一般会計・特別会計を合わせて

# 約79億円の当初

～町民の生活再建と、新たな価値観に

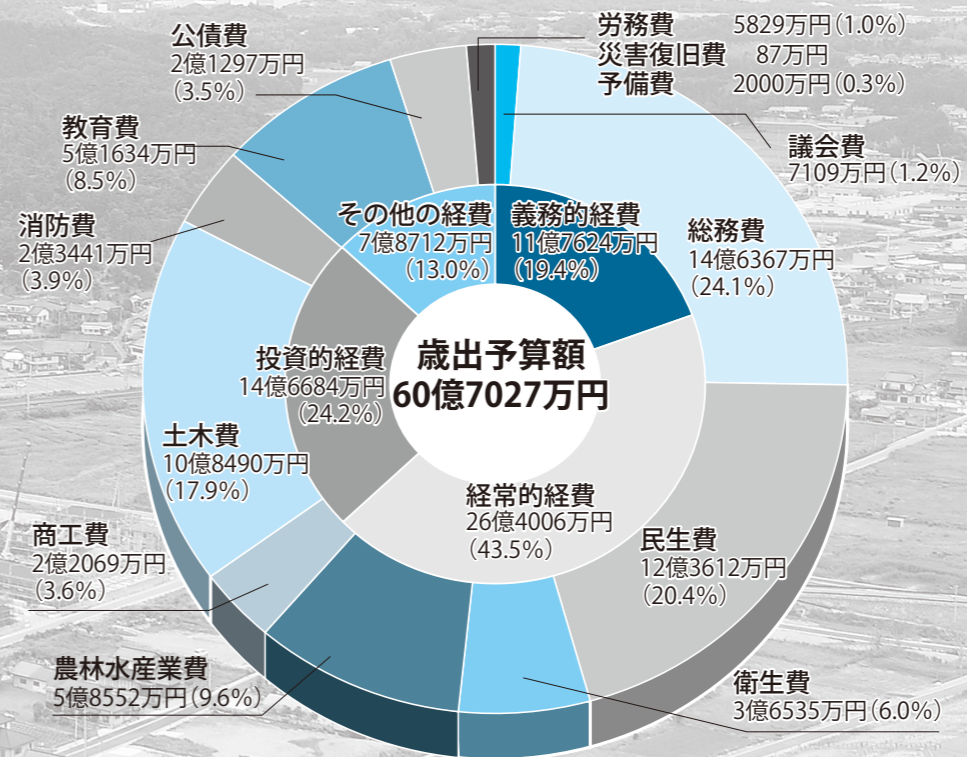


平成30年度各会計当初予算額

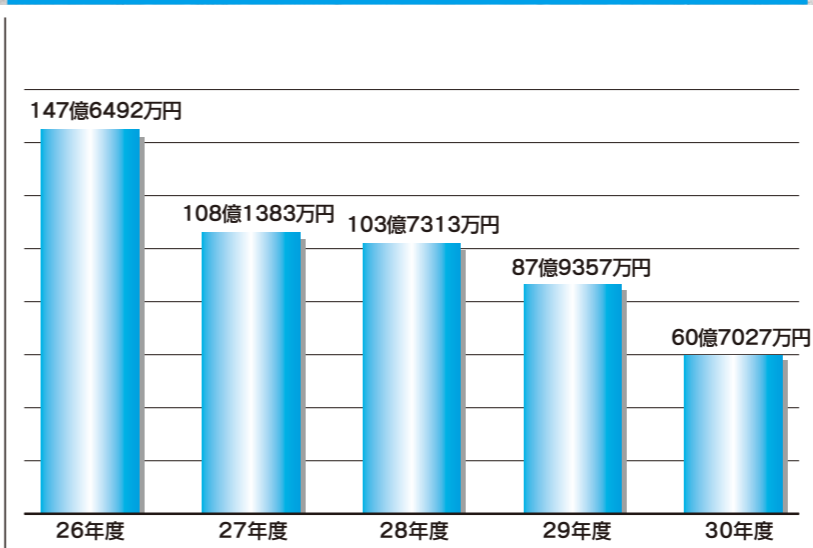
会計名	平成30年度当初予算額	平成29年度当初予算額	前年度比
一般会計	60億7027万円	87億9357万円	△31.0
特別会計			
国民健康保険	9億3723万円	11億5838万円	△19.1
土地開発事業	7947万円	3億9740万円	△80.0
公共下水道事業	2億5136万円	2億4783万円	1.4
農業集落排水事業	3070万円	3151万円	△2.5
介護保険	5億841万円	4億8754万円	4.3
後期高齢者医療	1769万円	2102万円	△15.8
小計	18億2486万円	23億4368万円	△22.1
合計	78億9513万円	111億3725万円	△29.1

# 予算を可決

基づく新しいまちづくりに向けて～



過去5年間の一般会計予算の推移



平成30年第1回定例会を3月8日から16日までの会期で開きました。今回は、平成30年度予算を中心に、条例の改正や補正予算など、提出された24議案を慎重に審議し、全て原案どおり可決しました。このうち予算の大部分を占める平成30年度一般会計予算は、総額60億7027万円と昨年度に比べ31%の減となりました。歳入は、普通交付税の不交付団体になると見込まれるものの、復興・創生関連事業の実施や社会保障費の増大等、財政は依然厳しい状況にあり、財政調整基金、復興交付金基金からの繰り入れにより財源の確保をしています。一方、歳出面では、復興・創生への取り組みを最優先としているが、被災者健康支援の強化など、限られた財源の重点的、優先的な配分に努めた予算編成となっています。